

# 西日本・九州ゴールデンルートアライアンスの取組みについて

## 西日本・九州ゴールデンルートアライアンスとは

2025年開催の大阪・関西万博は、海外からの来場者が約 350 万人と想定されており、大阪より西にある自治体で構成する枠組み(西日本・九州ゴールデンルートアライアンス)で、欧米豪等の訪日外国人に西日本・九州の観光資源を広域的な周遊ルート(西のゴールデンルート)として発信し、誘致していく取組み。

## 「西のゴールデンルート」首長オンラインミーティング(2回目の会合)

- 開催日時 12月22日(金) 15:00~15:45
- 参加者 長崎市長ほか9首長(神戸市長、北九州市長、福岡市長、武雄市長、鹿児島市長など)、観光庁等関係団体が参加
- 議題
  - ・アライアンス全体の取組み説明
  - ・参加自治体の取組みの説明



大阪・関西万博が  
開催される2025  
年は、原爆被爆80  
周年の節目の年

長崎・広島連携により、原爆の悲劇と復興、平和への祈り、日本文化などを体感する、平和観光(ピースツーリズム)の推進



自治体や民間事業者などと連携し、旅行商品造成や国外へのPR実施

「西のゴールデンルート」参加都市と連携し、万博に向けた機運醸成と誘客の実施